



【発行】林野庁 東北森林管理局

住所：青森県西津軽郡鰺ヶ沢町大字舞戸町字東阿部野 70-82

津軽白神森林生態系保全センター

TEL：0173(72)2931

モンベルクラブ モンベルフェア in 青森に参加しました

1月31日、2月1日の両日、青森市のマエダアリーナで開催された「モンベルクラブ・フレンドフェア in 青森」に出展者として参加しました。このフェアは、アウトドアブランドのモンベルが会員向けに開催する国内最大級のアウトドアイベントで、青森県では今回が初開催となります。さらに今回は会員でなくても入場可能で、会場ではアウトレットセールや新製品の紹介に加え、アクティビティ体験やフレンドエリアの特産品販売や活動の紹介、さらにゲストによるトークショーやライブなど盛りだくさんな内容となっています。

当日は、青森市で40年ぶりとなる180センチ超の豪雪に見舞われ、交通機関の運休や欠航、道路ではスタックが続出するなど、深刻な交通障害が発生していました。私たちも高速道路の通行止めや激しい渋滞に巻き込まれましたが、なんとか会場に到着し、二日間無事参加することができました。

当センターのブースでは、白神山地周辺地域における自然再生活動や中・大型哺乳類調査、合同パトロールに関するパネル展示のほか、白神山地でよく見られる樹木の葉の標本展示とセンサーカメラで撮影した野生動物の映像を公開しました。特に、動物の映像には興味を持たれるお客さんが多く、「おサルさんだ、かわいい！」と駆け寄るお子さんや、「家の近くにもよくカモシカがでるよ」と話してくださる方もいらっしゃいました。また、白神山地の登山道や植物について熱心に質問する方もおり、白神山地の自然への関心の高さがうかがえました。普段、私たちの活動は一般の方に知られる機会があまりないため、センターの活動を広くPRする貴重な場になったと思います。



会場の様子



出展ブース



モンタベアが来てくれたよ

会場全体も、作家の夢枕獏さんによるトークショーや、ご当地アイドル「ライスボール」によるライブが行われ大きな盛り上がりを見せていました。また、白神山地周辺市町村の特産品やジビエの飲食ブースには人だかりができており、野外ではスノーシューハイクなども実施されるなど地域の魅力が凝縮された二日間となりました。記録的な豪雪という悪天候下ではありましたが、このフェアを通して、白神山地の魅力をまたひとつ発信することができたと感じています。

第38回 白神山地ビジターセンターふれあいデーに参加しました

令和8年2月14日(土)～15日(日)にかけて白神山地ビジターセンターでふれあいデーが開かれ、色々なイベントが開催されましたが、その中の青森大学観光文化センターが実施するイグルー作り体験を手伝ってきました。2月とは思えない暖かい日で、手伝いの大学生は半袖Tシャツ一枚で作業していました。

イグルー作りはまず、雪を踏み固めるところから始まり、踏み固めたらスノーソー(雪を切るためのノコギリ)で踏み固めた箇所からブロックを切り出しイモ積みにならない様に積み上げます。(イモ積みとは、ブロックの目地をずらさず積むことで、この積み方をすると強度が弱くなります。)

この日はたいへん暖かいため、雪がどんどん溶けて、ブロックは重くなり、大人3人がかりでようやく持ち上げ積んでいきました。積んだブロックも溶け気味でしたが、一日でなんとか後は天井を閉じるだけというところまで作ることが出来ました。

翌15日は参加できませんでしたが、15日も暖かく完成を心配しました。しかし、無事完成したと後で聞きました。



雪を踏み固めます



ブロックを切り出し運ぶ



ブロックを積み上げます

【お知らせ】

いつも「白神の絆」をお読みいただき、ありがとうございます。

これまで紙でお届けしておりました「白神の絆」は、令和8年3月号をもって紙での発行を終了します。

今後は当センターホームページよりご覧くださいますようお願いいたします。

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

HP アドレス：<https://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/syo/tugarusirakami/>